

平成22年度 事務事業評価シート

部署名		都市計画課		計画開発係		No	1	
施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)			小項目(基本事業)	
	9	誰もが快適に暮らせるまちづくり			6	美しいふるさと景観づくり		1
事業名	景観法関連事業(景観に関する意識の高揚)							
予算費目	款	8	土木費		項	5	都市計画費	
	目			細目			会計種別	一般会計
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )				予算種別	継続	

1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
近年、景観や快適さに対するニーズが高まっている。また、景観法の全面施行により良好な景観の形成に対する施策が望まれている。		市民の景観に対する理解と意識の高揚に努める。		啓発活動の推進 県の景観アドバイザー、景観サポーター制度の活用	
活動指標			成果指標		
目標値(単位)			実績値(単位)		成果指標の到達度(B/A)
目標値A(単位)			実績値B(単位)		
					%

2 DO

歳出		予算現額(千円)	決算額(円)	歳入		予算現額(千円)	決算額(円)
支出内訳				財(源割内訳)	国庫支出金	( )	
					県支出金	( )	
					地方債	( )	
					その他	( )	
合計	0	0	一般財源		( )		
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)	合計	0	0	
		0	0				

3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	D 数値設定があいまいである又は実績値を把握していない

4 ACTION

課	題	改	善	策

事業の方向性(一次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--

## 平成22年度 事務事業評価シート

部署名		都市計画課		計画開発係		No	1	
施策体系	大項目(政策)			中項目(施策)			小項目(基本事業)	
	9	誰もが快適に暮らせるまちづくり			6	美しいふるさと景観づくり		2
事業名	景観法関連事業(地域の個性ある景観の形成)							
予算費目	款	8	土木費		項	5	都市計画費	
	目	1		都市計画総務費		会計種別		一般会計
事務区分(根拠法令)		自治事務 ( )				予算種別	継続	

## 1 PLAN

事業の背景(事業が始まった経緯、現況)		事業の内容(対象・目的・意図)		事業実施の手段・手順	
近年、景観や快適さに対するニーズが高まっている。また、景観法の全面施行により良好な景観の形成に対する施策が望まれている。		良好な街並み景観の形成に向け、各種施策を推進する。		景観行政団体への移行を検討する。	
活動指標			成果指標		
			成果指標の到達度(B/A)		
目標値(単位)		実績値(単位)		目標値A(単位)	
				実績値B(単位)	
%					

## 2 DO

歳出		予算現額(千円)	決算額(円)	歳入		予算現額(千円)	決算額(円)
支出内訳				財(源割内訳)	国庫支出金	( )	
					県支出金	( )	
					地方債	( )	
					その他	( )	
合計		0	0	合計		0	0
人件費概算		人工数(人役)	人件費(円)				
		0	0				

## 3 CHECK

事務事業の評価	必要性	有効性	効率性	成果指標の達成度
	A 必要性が高い	A 有効性が高い	A 効率性が高い	D 数値設定があいまいである又は実績値を把握していない

## 4 ACTION

課 題	改 善 策
県内において、景観行政団体へ移行している自治体は13市中10市となっている。	景観行政団体への移行を検討する。

事業の方向性(一次評価)	
A	計画どおり事業を進めることが適当

その他	
-----	--